

令和 9 年 度

神戸大学大学院

人間発達環境学研究科博士課程前期課程

人間発達専攻

1 年履修コース

学生募集要項

注意 志願者の皆様へ

諸般の事情から、本募集要項発表後に入試方法等を変更することがあります。変更する場合は、神戸大学大学院人間発達環境学研究科ウェブサイトにてお知らせしますので、出願を予定されている方は、こまめにウェブサイトをご確認ください。特に、出願の直前及び試験実施日の直前には、必ずご確認をお願いいたします。

(神戸大学大学院人間発達環境学研究科ウェブサイト)

<https://www.h.kobe-u.ac.jp/ja/>

神戸大学大学院人間発達環境学研究科

人間発達環境学研究科の組織

専攻	講座	教育研究分野	前期課程履修コース	附属施設
人間発達	人間発達	心理系	臨床心理学コース	■未来共創プラットフォーム ▷ヒューマン・コミュニティ創成研究センター（HCセンター） ▶のびやかスペース あーち（HCセンターサテライト施設） ▷心理教育相談室 ▷教育連携推進室 ▷サイエンスショップ ▷アクティブエイジング研究センター
		表現系		
		行動系		
		教育系		
		—	1年履修コース	
人間環境学	人間環境学	環境基礎科学系		
		環境形成科学系		
	連携講座 環境先端科学 (後期課程)	環境先端科学		

【取得できる学位】

人間発達環境学研究科博士課程前期課程を修了した者は、修士（学術）を基本とし、教育研究内容により人間発達専攻においては修士（教育学）、人間環境学専攻においては修士（理学）の学位を取得できます。

目 次

1.	アドミッション・ポリシー	1
2.	趣旨	1
3.	募集人員	1
4.	出願資格	2
5.	出願手続	3
6.	試験方法，試験期日及び試験場	4
7.	障害のある者の出願	4
8.	合格者発表	4
9.	入学手続	5
10.	個人情報の取扱いについて	5
11.	注意事項	6
12.	取得できる学位	6
13.	志願者数等の状況	6
14.	教員一覧	6
	麻しん（はしか）・風しんの感染予防措置	7

教育方法の特例（夜間及び土・日曜日開講等）の実施

本研究科は，大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例（有職者の所属先における勤務条件，通学に要する時間等を考慮し，授業時間は，通常の授業時間帯及び通常の授業時間帯以外の特定の時間又は時期に設けます。）を実施します。

1. アドミッション・ポリシー

人間発達環境学研究科は、人間の発達及びそれを取り巻く環境に関わる基礎的並びに応用的・実践的な教育研究活動に主体的に参加し、これを推進する指導的役割を担える高度な専門的能力を有する人材の養成を目指しています。そのため、次のような資質・能力を持った学生を積極的に受け入れます。

●人間発達環境学研究科博士課程前期課程の求める学生像

1. 高度な研究を遂行していくための基礎的な資質・能力
〔求める要素：知識・技能〕
2. 人間の発達や環境に関する諸問題に対する鋭敏な感受性と深い専門知識にもとづいて新しい課題を析出していく資質・能力
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力、関心・意欲〕
3. 多角的かつ重層的に課題を分析・考察し、体系的に概念化と理論化を行うことができる高度な知的能力
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協働性、関心・意欲〕
4. 現代的諸問題を解決するための具体的な方策を提案し、柔軟に対応できる行動力
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協働性、関心・意欲〕

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、人間発達環境学研究科博士課程前期課程のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測り、総合的に判断します。

一般入試、社会人特別入試および外国人留学生特別入試では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測り、総合的に判断します。

2. 趣 旨

現代的課題に対応する社会的活動を既に行っていて、さらに高度な実践的、専門的な知識や技法を短時間で身に付けたいという人のために、本研究科では1年履修コースを開設しています。このコースでは、企業、自治体、学校、NPO、各種非営利組織などで活躍している人を学生として受け入れます。入学した者は、本研究科ヒューマン・コミュニティ創成研究センターの以下のいずれかの部門において、1年間の履修で修了し、修士の学位を取得することができます。

このコースでは、社会の現実的な要請に応えるテーマを研究することで、問題解決能力のある人材を養成します。

3. 募集人員

専 攻	履修コース	部 門	募集人員
人間発達	1年履修コース	社会教育・サービスマニエール支援 インクルーシブ社会支援 ジェンダー・コミュニティ支援 ヘルスプロモーション・健康行動支援	4人

4. 出願資格

入学の時点で、5年以上の社会的な活動経験の実績を有し、次の各号のいずれかに該当する者ただし、外国人留学生は除く。

- (1) 大学を卒業した者及び令和9年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規程により学士の学位を授与された者及び令和9年3月までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第125条の2第1項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 本研究科において、個別の出願資格事前審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和9年3月31日までに27歳に達するもの

（注意）個別の入学資格（出願資格事前）審査について

- (1) 出願資格(9)により出願しようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格事前審査を受けなければなりません。
- (2) 事前審査を受けようとする者は、次の書類等を令和8年9月17日(木)から令和8年9月24日(木)までに、郵送（書留速達郵便、必着）してください。
 - ① 出願資格審査願（入学願書を使用し、自書してください。）
 - ② 履歴書（入学願書を使用し、自書してください。）
 - ③ 最終学校長が作成した成績証明書、卒業証明書
 - ④ 大学を卒業した者と同等以上の学力があると思われる志願者の学習歴及び実務経験・国際的活動経験等についての記述（形式は自由）。
なお、著書、論文、特許、実用新案及び雑誌記事等、その他参考となると思われる業績がある場合は当該資料（コピー可）
 - ⑤ 本研究科における研究計画書（本研究科所定の用紙）
 - ⑥ 活動実績を示した書類（論文、報告書など実践活動にともなって執筆したものがあれば併せて提出してください。）
 - ⑦ 審査結果通知用封筒（定形封筒に返送先住所、氏名、郵便番号を記入し、速達郵便切手410円分を貼り付けたもの）
- (3) 審査のために提出された書類等は返却しません。

- (4) 本研究科において、提出された書類に基づき、個人の学習歴や実務経験・国際的活動経験等の具体的な内容及び研究計画書等を総合的に勘案して、出願資格について審査を行います。
- (5) 審査の結果は、遅くとも**令和8年10月30日(金)まで**に本人あて通知します。

5. 出願手続

(1) 出願期間

令和8年11月13日(金)から令和8年11月17日(火)午後4時まで(必着)

出願を郵送により行う者は、書留速達郵便で郵便事情を十分考慮して早めに郵送してください。

また、出願を持参により行う者は、上記出願期間のうち土日を除き、**午前9時から正午まで、午後1時から午後4時までの間**に持参してください。

なお、受験票は、後日送付します。

出願書類・入学資格審査書類等の送付先及び学生募集に関する問い合わせ先
〒657-8501 神戸市灘区鶴甲3丁目11
神戸大学大学院人間発達環境学研究科教務学生係
TEL (078)803-7924

※封筒の表に「**大学院人間発達環境学研究科人間発達専攻1年履修コース入学願書**在中」と朱書してください。

※入学資格(出願資格事前)審査書類を送付する際は、封筒の表に「**大学院人間発達環境学研究科人間発達専攻1年履修コース出願資格事前審査書類**在中」と朱書してください。

(2) 出願方法

志願者は、次の書類等を取りそろえ、郵送又は持参してください。

なお、個別の入学資格(出願資格事前)審査を願い出て許可になった者は、次の(1)、(2)、(5)、(6)の書類は提出しなくてもかまいません。

提出書類等	摘 要
(1) 入学願書・履歴書	(本研究科所定の用紙)
(2) 成績証明書及び卒業(見込)証明書又は修了(見込)証明書	出願資格を証明する出身大学の学部長(学長)又は出身学校長等が作成したもの。 ① 編入学により入学し、大学を卒業した(見込み)の者は、編入学前の大学等の成績証明書を併せて提出してください。 ② 出願資格(2)(大学改革支援・学位授与機構で学士の学位を授与された者又は授与される見込みの者)により出願しようとする者は、学位授与証明書(学位申請受理証明書)、成績証明書等学位取得に係る証明書すべてを提出してください。(注) ③ 出願資格(6)により出願しようとする者は、証明書内に「修業年限が4年以上であること」「課程の修了に必要な総授業時間数が3,400時間以上あること」の必要要件が明記された証明書を提出してください。 (証明書に記載された氏名が卒業等の後、婚姻等により変更した場合は、それを証する公的機関の発行した証明書等を添付してください。その書類は確認後返却します。)
(3) 受験票、整理票	(本研究科所定の用紙)
(4) 写 真	3枚(上半身、脱帽、正面、縦4cm・横3cm) 出願前3か月以内に撮影したものを、入学願書、受験票及び整理票の所定の欄に貼ってください。
(5) 研究計画書	(本研究科所定の用紙) 当該部門への志願理由、研究上の問題意識及び具体的な研究計画を社会人経験等を踏まえて明確に記入し、作成してください。

(6) 活動実績を示す添付書類	(様式随意) 論文、報告書などの実践活動にともなって執筆したものがあれば提出してください。(共同実践者による証明文書、実行委員会議事録、実践のプログラムやチラシなどでもかまいません。)
(7) 検 定 料	30,000円 本研究科所定の郵便局専用払込用紙(検定料用)を使用して郵便局に払込み、「振替払込受付証明書(郵便局の日附印が必要)」を入学願書の所定の欄に必ず貼ってください。 (注)納付した検定料は、出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
(8) あて名ラベル	2枚(本研究科所定の用紙) 住所、氏名、郵便番号を記入してください。
(9) 返信用封筒	受験票送付に使用します。(縦約23cm・横約12cm定形封筒) 住所、氏名、郵便番号を記入し、速達郵便切手410円分を貼ってください。

(注) 次のいずれかに該当する者で、学位規則(昭和28年文部省令第9号)第6条第1項の規定に基づき大学改革支援・学位授与機構が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者は、上記の書類のほか、当該専攻科の「修了見込証明書」及び「学位授与申請予定証明書」(様式随意:学位が得られないこととなった場合は、速やかに通知する旨の記載があるもの)を提出してください。

- ①修業年限2年の短期大学に置かれた修業年限2年の専攻科
- ②修業年限3年の短期大学に置かれた修業年限1年の専攻科
- ③高等専門学校に置かれた修業年限2年の専攻科

6. 試験方法、試験期日及び試験場

(1) 試験方法

書類審査(出身大学等の成績証明書、研究計画書、実践活動の実績、活動実績を証明する文書及びその他出願時に提出された資料)、小論文、口述試験の結果等を総合的に判断して選抜します。

(2) 試験期日等

期 日	試 験 区 分	試 験 時 間
令和8年12月19日(土)	小 論 文	10:00~12:00
令和8年12月20日(日)	口 述 試 験	10:00~

ただし、志願者数によっては、12月19日(土)の午後に口述試験を実施する場合があります。

(3) 試験場

神戸大学大学院人間発達環境学研究科学舎
神戸市灘区鶴甲3丁目11 (市バス36系統「神大人間発達環境学研究科前」下車)

7. 障害のある者の出願

障害のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、原則として令和8年10月1日(木)までに申し出て相談してください。

なお、相談に日数を要する場合がありますので、できるだけ早く申し出てください。

8. 合格者発表

令和9年1月19日(火)

選抜の結果は、合格発表当日、受験者全員に速達で発送します。

なお、掲示及びウェブサイト上での発表は行いません。また、電話等による照会には一切応じません。

9. 入学手続

(1) 入学手続日及び方法

入学手続の詳細は、2月上旬に合格者に別途お知らせします。

(2) 入学手続に必要なもの

手 続 書 類 等	備 考
①令和9年度神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 博士課程前期課程受験票	
②納付金 ◎入 学 料 282,000円 〔授業料 前期分 267,900円〕 年 額 535,800円〕	入学料については、(1)の入学手続日までに納付してください。 ※前期分の授業料は令和9年4月下旬に口座引き落としされますが、詳しくは合格者に別途お知らせします。

(注) 1. 上記の金額は、令和8年度の例です。

2. 入学手続きの詳細（提出書類及び入学料の納付方法等）については、合格者に別途お知らせします。

3. 納付した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

4. 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(参考)

入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除について

令和9年度の入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除の内容については、免除等の内容、申請方法等の詳細が決まり次第、神戸大学ホームページ「学生生活・学生支援」→「経済支援」→「授業料（入学料）の免除及び入学料の徴収猶予について」に掲載します。

(URL : <https://www.kobe-u.ac.jp/ja/campus-life/financial-aid/tuition/>)

掲載内容について、不明な点等がある場合は、下の問い合わせ先に照会してください。

入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除に関する問い合わせ先

神戸大学学務部学生支援課奨学支援グループ (stdnt-shogakushien@office.kobe-u.ac.jp)

10. 個人情報の取扱いについて

(1) 本研究科が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」等の法令を遵守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取扱います。

(2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜（出願処理、試験実施）、合格者発表、入学手続業務、今後の入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究のために利用します。なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

(3) 出願にあたって提出された個人情報は、入学者の個人情報についてのみ入学後の学生支援関係（健康管理、授業料免除、奨学金申請）、教務関係（学籍、修学指導）等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。

(4) 一部の業務を本研究科より委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。この場合、業務を行うために必要となる限度で受託業者に個人情報を提供しますが、守秘義務を遵守するよう指導します。

11. 注意事項

- (1) 出願する者は、自己の研究テーマによる受け入れと研究指導の可否について、出願前に指導を希望する教員と相談したうえで出願してください。
- (2) 出願手続後は、出願書類等の記載事項の変更は認めません。
- (3) 一度受理した出願書類の返却は認めません。
- (4) 記載事項に虚偽の記入をした場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。

12. 取得できる学位

修士（学術）が基本ですが、教育研究内容によっては修士（教育学）の学位を取得することができます。

13. 志願者数等の状況

年度	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
令和6	4	4	4	3	3
令和7	4	8	8	5	5
令和8	4	6	6	5	4

- ◎ 過去の試験問題は、平日午前10時から午後4時の間に来学された場合は、閲覧ができます。
また、大学生協では、郵送等によるコピーサービスをしていますので、下記へお問い合わせください。

神戸大学生生活協同組合 TEL (078) 881-8847

<http://www.kucoop.jp/exam/question.html>

(令和9年度入試配点)

区分	配点
小論文	80
口述試験	120

14. 教員一覧 (50音順)

【人間発達専攻1年履修コース】

職名	教員氏名
准教授	稲原 美苗
教授	加藤 佳子
助教	後藤 聡美
教授	津田 英二

《 麻しん（はしか）・風しんの感染予防措置 》

麻しん・風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では「麻しん風しん登録制度」を定め、入学後のキャンパス内での麻しん・風しんの流行を防止するため、全ての新生に次の①、②、③のいずれかを提出していただいています。

- ①麻しん・風しんのワクチン接種を、満1歳以降にそれぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類（推奨）
 - ②過去5年以内（令和4（2022）年4月以降）に麻しん・風しんのワクチン接種を、それぞれについて1回ずつ受けたことを証明する書類
 - ③過去5年以内（令和4（2022）年4月以降）に受けた麻しん・風しんの抗体検査の結果が、「麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価（下表を参照）を有していること」を証明する書類
- * ①、②のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン（MRワクチン）等の混合ワクチンでもかまいません。
- * ①、②では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。
- * 母子手帳等のワクチン接種記録や接種済証も、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば①、②の書類として使用できます。
- * 既往歴（かかったこと）がある場合は、③を提出するか、ワクチン接種を受けて①か②を提出してください。
- * ③では、以下の表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され、測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要です。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には、必要なワクチン接種を受け、①か②を提出してください。
- * ①、②、③の書類の組み合わせ、例えば麻しんについては①、風しんについては③を提出してもかまいません。
- * 麻しん・風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。
- * 上記のいずれの書類も入学試験の合否判定に用いるものではありません。

提出期限：4月入学者は新生健康診断実施日、10月入学者は10月入学者健康診断実施日

提出先：保健管理センター

麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

区分	測定方法	判定基準	備考
麻しん	IgG-EIA法	8.0以上の陽性	3つの測定方法のうち、いずれかで陽性
	PA法	256倍以上の陽性	
	NT法	4倍以上の陽性	
風しん	HI法	32倍以上の陽性	2つの測定方法のうち、いずれかで陽性 (HI法を推奨)
	IgG-EIA法	8.0以上の陽性	

- * ワクチン接種歴が条件を満たす場合や追加接種する場合は、抗体検査は不要です。
- * 血中抗体価の測定は、この表の方法によってください。
- * 発症を防ぐのに十分な血中抗体価は、測定方法によって異なります。また、**単に抗体陽性とされる値よりは高い値**なので注意してください。
- * 医療機関を受診する際には、必要なワクチン接種や抗体検査を受けることができるか、予め確認してください。また、この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。（特に、抗体検査を受ける場合は、測定方法と判定基準を確認していただってください。）

この感染予防措置に関する問い合わせは

神戸大学 保健管理センター TEL 078-803-5245

神戸大学 学務部学生支援課 TEL 078-803-5219